

令和 7 年（第 1 回）山鹿市議会 2 月臨時会 目 次

第 1 号（2 月 20 日）	頁
1. 議事日程	3
2. 本日の会議に付した事件	3
3. 出席議員	3
4. 説明のため出席した者	4
5. 事務局職員出席者	5
議事日程（第 1 号）	6
6. 日程第 1 仮議席の指定	6
7. 日程第 2 議長選挙	6
議事日程（第 1 号の 2）	8
8. 日程第 1 議席の指定	8
9. 日程第 2 会議録署名議員の指名	8
10. 日程第 3 会期の決定	8
11. 日程第 4 市長挨拶	8
12. 日程第 5 副議長選挙	9
13. 日程第 6 常任委員会委員の選任	10
14. 日程第 7 議会運営委員会委員の選任	11
15. 日程第 8 山鹿植木広域行政事務組合議会議員の選挙	12
16. 日程第 9 熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	12
17. 日程第 10 議案第 1 号・議案第 2 号	13
18. 提案理由の説明	13
(1) 議案第 1 号（大林総務部長）	13
(2) 議案第 2 号（大林総務部長）	14
19. 質 疑	15
20. 討 論	15
21. 採 決	15
22. 日程第 11 議案第 3 号	16
23. 提案理由の説明	16
(1) 議案第 3 号（早田市長）	16
24. 質 疑	16
25. 討 論	17

26. 採 決	17
27. 日程第12 閉会中の継続審査について	17
28. 閉 会	17

2月20日(木曜日)

令和7年（第1回）山鹿市議会2月臨時会会議録

令和7年2月20日（木曜日）午前10時開会

議事日程（第1号）

- 第1 仮議席の指定
- 第2 議長選挙

○

議事日程（第1号の2）

- 第1 議席の指定
- 第2 会議録署名議員の指名
- 第3 会期の決定
- 第4 市長挨拶
- 第5 副議長選挙
- 第6 常任委員会委員の選任
- 第7 議会運営委員会委員の選任
- 第8 山鹿植木広域行政事務組合議会議員の選挙
- 第9 熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
- 第10 議案第1号 専決処分の承認を求めることについて
(令和6年度山鹿市一般会計補正予算（第7号）)
議案第2号 令和6年度山鹿市一般会計補正予算（第8号）
- 第11 議案第3号 監査委員の選任について
- 第12 閉会中の継続審査について

○

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

○

出席議員（20名）

1番	工藤	彩友美
2番	北原	和智
3番	高松	佳美
4番	小林	文江
5番	古家	茂臣

6番	永	田	壮	拓
7番	原		芳	郎
8番	隈	部	賢	治
9番	高	橋	龍	一
10番	豊	田	新	二郎
11番	山	下	誠	治
12番	古	川	和	博
13番	金	光	一	誠
14番	松	見	真	一
15番	小	川	榮	二
16番	芋	生	よしや	
17番	勢	田	昭	一
18番	有	働	辰	喜
19番	服	部	香	代
20番	永	田	紘	二

○

説明のため出席した者

市	長	早	田	順	一	
副	市	長	阿蘇	品	貴	司
教	育	長	堀	田	浩	一郎
総	務	部	大	林	秀	樹
総	務	部	吉	岡		隆
市	民	部	池	田	淳	志
福	祉	部	徳	丸	和	孝
農	林	部	鶴	川	浩	一郎
商	工	観	白	石	浩	二
建	設	部	樺		浩	介
教	育	部	中	尾	雄	二
教	育	部	佐	藤	誠	記
市	民	医	木	村	隆	男
消	防	本	有	尾	壽	朗
市	民	部	豊	田	義	幸
福	祉	部	野	満	ふ	み
建	設	部	地	下	良	広

水道局長 隈部光麿
財務課長 富崎嘉隆
福祉課長 原幸徳
農業振興課長 長迫 貴

事務局職員出席者

議会事務局長 小山 天
議事係長 服部隆文
書 記 木村隆寛

午前10時00分 開会

○

○小山天 議会事務局長

おはようございます。

議会事務局長の小山でございます。

今臨時会は、山鹿市議会議員選挙後、初めての市議会でございます。議長が選出されますまでは、地方自治法第107条の規定によりまして、年長議員が臨時に議長の職務を行うことになっております。出席議員中、永田紘二議員が年長議員でございますので、御紹介を申し上げます。

永田紘二議員、議長席にお着きください。

[臨時議長 永田紘二議員 着席]

○永田紘二 臨時議長

皆さん、おはようございます。

ただいま御紹介をいただきました永田紘二でございます。規定に基づきまして、臨時に議長の職務を行いますので、皆さん方の御協力をお願い申し上げます。

これより令和7年（第1回）山鹿市議会2月臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

○

議事日程（第1号）

日程第1 仮議席の指定

○永田紘二 臨時議長

日程第1、仮議席の指定を行います。

仮議席は、ただいま着席の議席とします。

○

日程第2 議長選挙

○永田紘二 臨時議長

日程第2、議長選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定に基づき、指名推選により行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○永田紘二 臨時議長

御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決定いたしました。

お諮りいたします。

指名者は、議長とすることに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○永田紘二 臨時議長

御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決定しました。

議長に、有働辰喜議員を指名いたします。

これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○永田紘二 臨時議長

御異議なしと認めます。よって、ただいま議長に当選されました有働辰喜議員には、会議規則第32条第2項の規定により当選を告知いたします。

有働議員、当選承諾の御挨拶をお願いいたします。

[有働辰喜議長 登壇]

○有働辰喜 議長

御許可をいただきまして、御挨拶を申し上げたいと思います。

ただいま皆様方の御推挙により、荣誉ある山鹿市議会第6代議長を拝命いたしました。皆様に心より感謝を申し上げます。私自身、大変光栄であると存じますとともに、責任の重さをひしひしと感じているところでございます。

地方自治の本旨は、議会と執行部が共に切磋琢磨して市民生活の向上に努めるといふ二元代表制であると思っております。市長としっかりとした議論を重ね、市民のための施策を実践することが大切であると考えております。

本市は、依然として厳しい財政状況ではございますけれども、様々な課題を見つけ、しっかりと課題解決に努めていくことが大切だと考えております。市民の皆様方の負託に応えるべく、皆様とともにしっかりと取り組んでいく所存でございます。

どうぞ今後とも、皆様方の温かい御支援並びに御指導・御鞭撻を賜りますよう心からお願いを申し上げまして、就任の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○永田紘二 臨時議長

ただいま議長が選任されましたので、私の臨時議長としての職は解かれます。御協力ありがとうございました。ここで交代いたします。

有働議員、議長席をお願いします。

[有働辰喜議長 着席]

○有働辰喜 議長

これより日程に従いまして会議を進めます。

○

議事日程（第1号の2）

日程第1 議席の指定

○有働辰喜 議長

日程第1、議席の指定を行います。

議席は、会議規則第4条第1項の規定により、議長において、ただいま着席の議席を指定いたします。

[議員氏名標立てる]

○

日程第2 会議録署名議員の指名

○有働辰喜 議長

日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、議長において、北原和智議員及び工藤彩友美議員を指名いたします。

○

日程第3 会期の決定

○有働辰喜 議長

日程第3、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期臨時会の会期は、本日1日間としたいと思っております。これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間と決しました。

○

日程第4 市長挨拶

○有働辰喜 議長

日程第4、早田市長から挨拶の申出がっておりますので、これを許可いたします。

[早田順一 市長 登壇]

○早田順一 市長

皆さん、おはようございます。

令和7年2月臨時会の開催に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

初めに、先の市議会議員一般選挙におきまして見事当選されました議員の皆様、

改めまして心からお祝いを申し上げます。誠におめでとうございます。

私も、市長 2 期目として、市政を担わせていただきます。改めて責任の重さと市民の皆様の期待の大きさを感じますとともに、その期待にお応えしなければという強い使命感で、身の引き締まる思いでございます。

議会と執行部につきましては、車の両輪に例えられますように、お互いの役割を十分に果たし、適切な緊張関係を保ちつつ、市民のためにという共通の使命の下、市政の発展につなげてまいります。

現在の山鹿市の最重要課題は、急速に進む人口減少への対策であります。私は、いかに人口減少を抑えるかを常に念頭に置き、健幸都市へのステップアップをはじめ、子供・子育て応援、必要な社会資本の整備、農林業・商工業支援など、魅力あふれる山鹿市づくり、市民一人一人が幸せを享受し、住んでみたい、住んでよかったと実感していただける山鹿市づくりに全身全霊で取り組む所存です。

ふるさとの明るい未来のため、更なる発展と地域活性化に必要な施策・事業を強力に展開してまいりますので、議員の皆様への絶大な御支援と御協力を心からお願い申し上げます。御挨拶といたします。どうかよろしくお願いいたします。

○

日程第 5 副議長選挙

○有働辰喜 議長

日程第 5、副議長選挙を行います。

お諮りをいたします。

選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定に基づき、指名推選により行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りをいたします。

指名者は、議長とすることに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

副議長に、小川榮二議員を指名いたします。これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

異議なしと認めます。よって、ただいま副議長に当選をされました小川榮二議員

には、会議規則第32条第2項の規定により当選を告知いたします。

小川議員、当選承諾の御挨拶をお願いいたします。

[小川榮二副議長 登壇]

○小川榮二 副議長

皆様、おはようございます。

ただいま議長より指名推選をいただきました小川でございます。

山鹿市議会第6期副議長として、これから頑張っていく所存でございます。大変身に余る光栄でございます。本当にありがとうございます。今、その責任の重さを痛感しているところでございます。これからは、有働議長を補佐し、円滑な議会運営と、更なる議会の活性化、改革を進めてまいりたいと思います。

これからも皆様方の御協力をより一層賜りますよう、心からお願いを申し上げます。簡単ではございますが、御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。



日程第6 常任委員会委員の選任

○有働辰喜 議長

日程第6、常任委員会委員の選任を議題といたします。

常任委員は、山鹿市議会委員会条例第8条第1項の規定により、永田紘二議員、勢田昭一議員、松見真一議員、原芳郎議員、永田壮弘議員、古家茂臣議員、工藤彩友美議員、以上7名を総務文教委員会委員に、小川榮二議員、山下誠治議員、豊田新二郎議員、隈部賢治議員、小林文江議員、高松佳美議員、私、有働辰喜、以上7名を市民福祉委員会委員に、服部香代議員、芋生よしや議員、金光一誠議員、古川和博議員、高橋龍一議員、北原和智議員、以上6名を建設経済委員会委員に、全議員20名を予算決算委員会委員にそれぞれ指名したいと思います。これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

異議なしと認めます。よって、ただいまの指名のとおり、それぞれの常任委員会に選任することに決しました。

この際、委員会条例第10条の規定により、議長招集による各常任委員会を招集いたします。

休憩中、直ちに各常任委員会は、委員会条例第10条の規定により、委員長、副委員長の互選を行ってください。場所は、各常任委員会控室といたします。

ここで、各常任委員会開催のため、暫時休憩いたします。

午前10時14分 休憩

○

午前10時21分 開議

○有働辰喜 議長

休憩前に引き続き、会議を開きます。

ただいま各常任委員会において、正副委員長が互選をされましたので、報告をいたします。

総務文教委員会委員長、松見真一議員、副委員長、原芳郎議員。

市民福祉委員会委員長、隈部賢治議員、副委員長、山下誠治議員。

建設経済委員会委員長、金光一誠議員、副委員長、古川和博議員。

予算決算委員会委員長、小川榮二議員、副委員長、服部香代議員。

以上のとおりです。

○

日程第7 議会運営委員会委員の選任

○有働辰喜 議長

日程第7、議会運営委員会委員の選任を議題といたします。

議会運営委員は、山鹿市議会委員会条例第8条第1項の規定により、松見真一議員、原芳郎議員、隈部賢治議員、豊田新二郎議員、金光一誠議員、服部香代議員。

以上6名を議会運営委員会委員に指名したいと思っております。これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

異議なしと認めます。よって、ただいま指名をいたしました6名を議会運営委員会委員に選任することに決しました。

この際、委員会条例第10条の規定により、議長招集による議会運営委員会を招集いたします。

休憩中、直ちに議会運営委員会は、委員会条例第10条の規定により、委員長、副委員長の互選を行ってください。場所は、第3会議室といたします。

ここで、議会運営委員会開催のため、暫時休憩いたします。

午前10時23分 休憩

○

午前10時27分 開議

○有働辰喜 議長

それでは、休憩前に引き続き、会議を開きます。

ただいま議会運営委員会において、正副委員長が互選をされましたので、報告をいたします。

議会運営委員会、委員長、服部香代議員、副委員長、松見真一議員。
以上のとおりです。

○

日程第 8 山鹿植木広域行政事務組合議会議員の選挙

○有働辰喜 議長

日程第 8、山鹿植木広域行政事務組合議会議員の選挙を行います。

お諮りをいたします。

選挙の方法は、地方自治法第118条第 2 項の規定に基づき、指名推選により行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。お諮りをいたします。

指名者は、議長とすることに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

山鹿植木広域行政事務組合議会議員は、永田紘二議員、小林文江議員、古川和博議員。以上 3 名を、山鹿植木広域行政事務組合議会議員に指名いたします。これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

御異議なしと認めます。よって、ただいま指名をいたしました 3 名の皆さまが山鹿植木広域行政事務組合議会議員に当選をされました。よって、会議規則第32条第 2 項の規定により、3 名の当選人に対し当選を告知いたします。

○

日程第 9 熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

○有働辰喜 議長

日程第 9、熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行います。

お諮りをいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第 2 項の規定に基づき、指名推選により行うことに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。お諮りをいたします。

指名者は、議長とすることに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員には、私、有働を指名いたします。

お諮りをいたします。

熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員には、私、有働を当選人と定めることに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

御異議なしと認めます。よって、私、有働辰喜が熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員に当選いたしました。高いところから恐縮でございますけれども、受諾をさせていただきます。

以上で、熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を終了いたします。

○

日程第10 議案第1号・議案第2号

○有働辰喜 議長

日程第10、議案第1号及び議案第2号の2案件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

大林総務部長。

[大林秀樹 総務部長 登壇]

○大林秀樹 総務部長

議案第1号及び議案第2号につきましては、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、地方公共団体が地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施できるよう、国の令和6年度補正予算において措置された物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の対象事業の実施に係る予算案でございます。

まず、議案第1号 専決処分の承認を求めることについて、御説明申し上げます。

本案は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の対象事業のうち、低所得世帯支援枠について、令和6年度山鹿市一般会計補正予算（第7号）として、地方自

治法第179条第1項の規定により、1月6日に専決処分を行いましたので、同条第3項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものであります。

3ページをお願いいたします。

第1条、歳入歳出予算の補正額は、2億6349万2000円です。

予算の内容につきまして、歳出により御説明申し上げます。

5ページをお願いいたします。

第2表は、繰越明許費補正です。今回補正予算を計上する事業については、事業期間が翌年度にまたがるため、繰越明許費を設定するものです。

10ページをお願いいたします。

(款) 民生費、(目) 社会福祉総務費の補正額2億6349万2000円は、物価高騰対応重点支援給付事業の経費です。給付事業内容は、物価高騰の負担感が大きい低所得者世帯への負担の軽減を図る事業として、住民税非課税世帯1世帯当たり3万円を基礎とする給付のほか、住民税非課税世帯のうち、子育て世帯は子供1人当たり2万円を加算するものであります。なお、本事業につきましては、対象世帯の把握、手続準備等に時間を要するため、国の補正予算可決後、専決処分による補正予算を編成し、給付準備を進めているものであります。

続きまして、議案第2号 令和6年度山鹿市一般会計補正予算(第8号)につきまして、御説明申し上げます。

1ページをお願いいたします。

第1条、歳入歳出予算の補正額は、1億8191万9000円です。

本案は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の対象事業のうち、推奨事業メニューに該当する6件の支援を実施する経費を計上するものです。

3ページをお願いいたします。

第2表は、繰越明許費補正です。今回、補正予算を計上する6事業については、事業期間が翌年度にまたがる見込みがあるため、繰越明許費を設定するものです。

続きまして、補正予算の主な内容につきまして、歳出により御説明申し上げます。

8ページをお願いいたします。

(款) 民生費、(目) 障害者福祉費の補正額858万9000円は、障害者施設等物価高騰対策支援事業として、障害者施設等へ光熱水費の一部について支援するものです。

次の(目) 高齢者福祉総務費の補正額2065万7000円は、高齢者施設等物価高騰対策支援事業として、高齢者施設等へ光熱水費等の一部について支援するものです。

次の(目) 児童福祉総務費の補正額232万8000円は、放課後児童クラブ物価高騰対策支援事業として、放課後児童クラブへ光熱水費の一部について支援するもので

す。

次の（目）保育支援費の補正額697万8000円は、保育所等物価高騰対策支援事業として、保育所等へ光熱水費の一部について支援するものです。

9ページをお願いいたします。

（款）農林水産業費、（目）畜産業費の補正額6346万6000円は、畜産農家に対して飼料高騰対策事業として、飼料の負担増加分の一部について支援するものです。

次の（款）商工費、（目）商工総務費の補正額7990万1000円は、L P ガス料金高騰対策事業として、L P ガスを使用する世帯に対して負担増加分の一部について支援するものです。

以上で、説明を終わります。

○有働辰喜 議長

この際、議案審査のため、暫時休憩いたします。

午前10時38分 休憩

○

午前11時26分 開議

○有働辰喜 議長

それでは、休憩前に引き続き、会議を開きます。

これより、ただいま議題となっております2案件について、質疑を行います。質疑はありませんか。

[「質疑なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

お諮りをいたします。ただいま議題となっております議案第1号及び議案第2号の2案件は、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

御異議なしと認めます。よって、議案第1号及び議案第2号の2案件は、委員会付託を省略することに決しました。

これより討論を行います。討論はありませんか。

[「討論なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより採決を行います。

議案第1号について、原案のとおり承認することに賛成の議員の起立を求めます。

[賛成者 起立]

○有働辰喜 議長

起立多数であります。よって、本案は原案のとおり承認することに決しました。

次に、議案第2号について、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

[賛成者 起立]

○有働辰喜 議長

起立多数であります。よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

○

日程第11 議案第3号

○有働辰喜 議長

日程第11、議案第3号を議題といたします。

地方自治法第117条の規定により、勢田昭一議員におかれましては除斥をお願いいたします。

[勢田昭一議員 退場]

○有働辰喜 議長

提案理由の説明を求めます。

早田市長。

[早田順一 市長 登壇]

○早田順一 市長

議案第3号 監査委員の選任について、御説明を申し上げます。

本案は、議員のうちから選任すべき監査委員について、新たに勢田昭一議員を本市監査委員に選任するため、地方自治法第196条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるものでございます。

御同意を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○有働辰喜 議長

以上で、提案理由の説明を終わります。

これより、ただいま議題となっております案件について質疑を行います。質疑はありませんか。

[「質疑なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

お諮りをいたします。ただいま議題となっております案件は、会議規則第37条第

3項の規定により、委員会付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

御異議なしと認めます。よって、委員会付託は省略することに決しました。これより討論を行います。討論はありませんか。

[「討論なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより採決を行います。

議案第3号について、原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり同意することに決しました。勢田昭一議員の除斥を解きます。

[勢田昭一議員 入場]

○

日程第12 閉会中の継続審査について

○有働辰喜 議長

日程第12、閉会中の継続審査についてを議題といたします。

議会運営委員長から、議会運営に関する事項について、会議規則第111条の規定により、閉会中の継続審査の申出がありました。

お諮りをいたします。

議会運営委員長の申出のとおり、閉会中の継続審査に付することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○有働辰喜 議長

御異議なしと認めます。よって、議会運営委員長の申出のとおり、議会運営に関する事項について、閉会中の継続審査に付することに決しました。

○

閉 会

○有働辰喜 議長

これをもちまして、今期臨時会に付議されました案件の審議は全て終了をいたしました。

よって、令和7年（第1回）山鹿市議会2月臨時会を閉会いたします。

午前11時33分 閉会

~~~~~

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

山鹿市議会議長 有働辰喜

山鹿市議会議員 北原和智

山鹿市議会議員 工藤彩友美